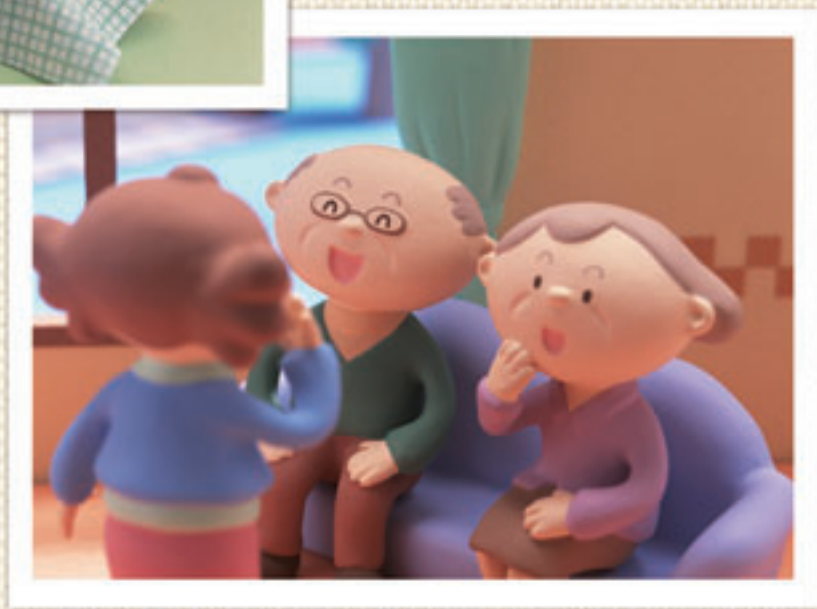


いい日、いい日。

11月11日は介護の日

～ 支え合いの地域をつくるために ～

奈良介護大賞募集



*** 主催／奈良「介護の日」実行委員会 ***

いい日、いい日。

11月11日は介護の日

介護について理解と認識を深め、介護サービス利用者及び介護家族、介護従事者などを支援することを目的に、毎年11月11日を「介護の日」とすることを厚生労働省が決定しました。

これを受けて、2008年度には県内で「なら 介護の日 2008」と『「介護の日」記念イベント』が催されました。今年度は、それぞれの実施団体が連携して実行委員会を構成し、「なら 介護の日 2009」の事業に取り組みます。行政、NPO、専門職団体、企業などが協働し、支え合いの地域づくりをめざします。

そこで、私たちは、「なら 介護の日 2009」のプログラムの一つとして、奈良介護大賞ならびにあなたか介護賞を募集することにしました。家庭や施設などで現在介護をしている人たちを力づけるとともに、介護を支えるコミュニティの力を向上させたいと思います。

「なら 介護の日2009」

2009年11月11日(水) 13:00～16:00

やまと郡山城ホール

入場無料

- 奈良介護大賞の表彰
- プレゼント抽選会
- 記念講演会
- 展示ブース、相談コーナー
- 親守唄・歌会

▼主催 奈良介護の日実行委員会

実行委員会構成団体

奈良県／(社福)奈良県社会福祉協議会／奈良県老人福祉施設協議会／奈良県障害者福祉連合協議会／奈良県老人保健施設協議会／奈良県地域包括・在宅介護支援センター協議会／奈良弁護士会／(社)成年後見センター・リーガルサポート奈良支部／(社)奈良県看護協会／(社)奈良県理学療法士会／奈良県作業療法士会／(財)介護労働安定センター奈良支部／(特活)奈良県介護支援専門員協会／(社)奈良県社会福祉士会／(社)奈良県介護福祉士会／奈良県言語聴覚士会／(財)奈良県労働者福祉協議会／(社)認知症の人と家族の会奈良県支部／日本福祉用具供給事業者協会奈良ブロック／奈良県住民参加型在宅福祉サービス連絡会／(特活)奈良NPOセンター／奈良食事サービスネットワーク／なら地域ケア研究会／(財)たんぽぽの家

▼後援

大和郡山市／(社福)大和郡山市社会福祉協議会／朝日新聞奈良総局／毎日新聞奈良支局／読売新聞奈良支局／産経新聞奈良支局／奈良新聞社／NHK奈良放送局／奈良テレビ放送株式会社／近鉄ケーブルネットワーク株式会社

▼協賛

奈良県信用金庫協会(奈良信用金庫／大和信用金庫／奈良中央信用金庫)／日本フルハップ／(財)森田記念福祉財団／奈良西ロータリークラブ

奈良介護大賞 募集内容

介護は誰にとっても身近なものとなってきました。つらいもの、苦勞の多いものとして語られがちな介護ですが、誰かの生命や生活、人生を支えることは、深い喜びや大きな学びをもたらすこともあります。そして、介護をする人によって周囲の人やまた、身近な人を気にかけて、支える力を育んでいくことができます。私たちは、このように介護をとらえて地域全体に広がっていく支え合いの文化こそが、未来に残せる大きな財産だと考えています。

そこで、地域社会における支え合いの文化づくりにつながる介護の実践を募集し、「なら 介護の日 2009」の場において顕彰します。この企画をとらえて、家庭や施設などで現在介護をしている人たちを力づけるとともに、介護を支えるコミュニティの力を向上させたいと思います。

◆家族・地域介護部門

▼募集対象

奈良県内で、高齢の人や病気の人、障害のある人を介護している個人または団体

▼選考の基準

次のうちいずれかに該当する取り組み

- ①介護をとらえて、家族の絆を育み、地域のなかに支え合いのネットワークを創り出している。
- ②地域の特徴や文化、習慣などを生かすことで、介護の質の向上につなげている。
- ③介護による学びを、若い世代や子どもたちに伝えている。
- ④独自の介護の工夫を編み出したり、介護を支えるユニークな仕組みづくりを行っている。

◆介護サービス従事者部門

▼募集対象

奈良県内で、介護サービスに従事している個人（直接処遇職員）。または団体（法人格の有無を問わず、介護に関わる事業を行っている施設や団体）

▼選考の基準

次のうちいずれかに該当する取り組み

- ①介護技術を工夫するスペシャリスト
- ②介護されて心から安心できるあたたか介護の実践者
- ③笑顔とまごころをこめた介護の実践者
- ④施設にいても家庭のような温もりを感じてもらえる介護の実践者
- ⑤専門的な知識で、利用者から信頼を得ているとともに、後進の育成にも成果をあげている実践者

■応募方法

所定の推薦書に必要事項をご記入の上、事務局まで郵便・ファックス・メールでお送りください。

自薦・他薦を問いません。また、推薦書以外に、取り組みの詳細がわかる資料（DVD、本、新聞記事、写真など）を添付してください。

※選考の段階で事務局から取り組みについてお伺いする場合がありますのでご了承ください。

■表彰・発表

2009年11月11日(水)「なら 介護の日 2009」で表彰式を行います。

■応募締め切り

2009年10月20日(火)必着

■賞

奈良介護大賞

家族・地域介護部門 1名 賞状／副賞（旅行券）

介護サービス従事者部門 1名 賞状／副賞（旅行券）

あたたか介護賞

家族・地域介護部門 } 8名 賞状／副賞（旅行券）

介護サービス従事者部門 } 賞状／副賞（旅行券）

■選考委員

委員長／津止 正敏（立命館大学産業社会学部教授）

委員／杉田 憲英（奈良県福祉部長）

吉岡 利泰（奈良県社会福祉協議会常務理事）

辻村 泰範（奈良県老人福祉施設協議会会長）

面谷 宗良（奈良県社会福祉士会会長）

河野 益美（畿央大学健康科学部教授）

※実行委員会名誉委員長 奈良県知事 荒井 正吾

ご応募・お問合せ先

奈良「介護の日」実行委員会事務局

〒630-8044 奈良市六条西3-25-4 財団法人たんぼぼの家内

Tel 0742-43-7055 Fax 0742-49-5501 E-mail carecare@popo.or.jp

※奈良介護大賞とともに、子から親へ愛を贈る「親守唄・歌会」の作品を募集しています。詳しくは事務局までお問い合わせください。

奈良介護大賞 推薦書

●応募される賞

家族・地域介護部門 介護サービス従事者部門

●応募される方の氏名、もしくは施設・団体の名称（個人/団体）

ふりがな

氏名・名称

●推薦者（自薦でもかまいません）

ふりがな

氏名

所属

住所〒

TEL

FAX

E-mail

●取り組みの内容、および推薦理由をお書きください。

●「奈良介護大賞」にふさわしいことを象徴する具体的なエピソードをお書きください。